

ハードと関連する新校の教育内容について

◎ 前回、統合協議会で提出した資料と連動して

1 習熟度別学習

- (1) 算数の少人数指導の体制がとれる小学習ルーム（20人規模・各フロアー）※

2 キャリア教育

- (1) 調べ学習室としてのメディアセンター（図書館とパソコン室の融合）
- (2) 「総合的な学習の時間」として取り組む際のユーティリティスペース（各フロアー）※

3 英語教育

- (1) オープンフロアーでDVD教材等が即活用できるインターナショナル・ルーム

4 学校安全

- (1) 児童昇降口や廊下・階段のモニタリング
- (2) 各門扉のオートロック化とモニターの設置

5 土曜スクール

- (1) 活動スペースの確保（※と共有も可）

◎ 通常行っている教育活動の範囲で、新校のハード面と連動して

6 環境教育～本区の大きな課題である

- (1) ビオトープの設置～別棟の理科学習室を併設
- (2) 校庭・（屋上）・壁面緑化

7 食教育～健康教育の一環として重点的に指導

- (1) 多様な学校給食の提供～多目的ランチルームの設置

8 情報教育～区モデルとしてのネットワーク

- (1) メディアセンターの設置（図書館とパソコン室の融合）
- (2) 校内無線 ran の構築（校務系、学習系）
- (3) 各教室へのプロジェクター設置

9 健康教育～食教育と併せて、4つの教育目標の一端を形成する

(1) 運動施設の充実

① 体育館

アリーナ面積の確保、緞帳や暗幕等の操作の電動化、更衣室・シャワーの整備、イベント等で使える壁に組み込む観覧席

② 運動場

新校には全天候型のグラウンドを設置、夜間照明、更衣室・シャワー等を完備。

③ ランニングコース

校舎裏を通して校庭をいっぱいに廻ることのできるランニングコースの設置。

④ トレーニングルーム

体力作りに取り組むため、マシンやサンドバッグ、トランポリン、フリークライミング等のあるミニジムを設置。

⑤ プール

可動床式で屋上に設置。地域のニーズを踏まえた水泳指導に活用。

⑥ 廊下

児童の踵痛防止や土踏まず形成に寄与するために、木または竹を材料とする。

(2) 相談施設の充実

① スクールカウンセラー用の教育相談室（談話室と個別相談室）

② カウンセリングルーム（職員室・保健室）

10 情操教育～地域の文化・芸術との接点となる

(1) ミニコンサートがいつでも開ける階段式・扇形の音楽室

(2) 作品がいろいろな形で展示できる図工室と廊下（校内美術館構想）

(3) 和の文化（茶華道、邦楽）を体験できる和室

(4) 地域等の会議の常時実施を可能とする会議・研修スペース

11 特別支援教育

(1) 取出し指導等のできる個別学習室（特別支援教室）の設置

(2) 心身障害教育の固定学級としての機能を備えた最新の特別支援教室の設置

12 その他

(1) 地域支援の窓口となるスペース